

# 低学年『自然いっぱい!母子大好き!』

## 〇はじめに

生活科では、「他者、社会、自然、環境とともに生きているという実感や達成感」が味わえます。ふるさと母子の自然や人々との出会いを通じた体験での気づきを絵や文で表しながら学習をすすめていきました。

## 〇花のじゅうたん見学

4月27日は、花のじゅうたんを見学させていただきました。

満開の芝桜に子どもたちは大興奮。「きれい!」「いっぱいお花がある!」と入るなり、口々に感想を言っていました。

低学年は、見つけたお花のスケッチをしました。ところどころある動物やキャラクターの置物にも子どもたちは興味津々。楽しんで見学しました。



## 〇さつまいもはかせになろう!!

学校の畑で育てたさつまいもについて、さらに詳しく調べ『さつまいもはかせになろう』とさつまいも料理に挑戦したり、清水山給食センターの栄養教諭の山田先生にさつまいもの栄養などたくさんのことを教えていただいたりしました。

## <さつまいももちにチャレンジ>

1学期は、夏野菜を育て収穫し、きゅうりの浅漬けやポップコーンを作って全校生に食べてもらいました。

2学期は収穫したさつまいもを使って何かできないだろうかとみんなで考え、さつまいも料理にチャレンジしました。まずは、どんなさつまいも料理があるのか調べ、自分たちに何ができそうか話し合いました。そして、さつまいももちに挑戦しました。



さつまいもを洗います。



切り餅とさつまいもをゆで、まぜ合わせます。



みんなで交代でまぜ合わせていきました。



きなこをかけてできあがり。



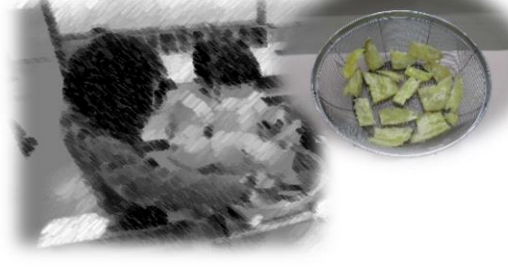
みんなでおいしくいただきました。

## <干しいも作りにチャレンジ>

やきいもパーティーでお世話になった今北すず子さんに、干しいもの作り方を教えていただきました。子どもたちも「作ってみたい!」ということでさつまいももち作りの後に、次は干しいも作りに取りかかりました。



さつまいもを蒸し器で蒸します。蒸したさつまいもを糸で薄く切ります。



切ったさつまいもをざるに並べます。



窓を開け、風通しをよくして10日ほど干しました。



食べる前に電子レンジであたためました。



全校生にも配って食べてもらいました。

さつまいもの授業

## ○さつまいものことをもっと知ろう

1月には、清水山給食センターの山田先生にも来ていただき、さつまいもの栄養、歴史、種類などさらに詳しく教えていただきました。「さつまいもは、おなかをそうじしてくれるんだって。すごいなあ。」「さつまいもの花があるなんて知らなかったなあ。」「さつまいもの種類ってこんなにあるのか。」と初めて知ることばかりで、とても驚いていました。ふるさと感謝祭では、さつまいもについて学習したことをまとめ、地域の方など来ていただいた方々に自分たちの学習の成果をしっかりと伝えることができました。



## ○おわりに

今年度も低学年は、母子での自然の恵みにスポットを当て、たくさんの発見をすることができました。これらの体験や経験が子どもたちの力を伸ばしています。

また、母子の温かい地域の皆様にもご協力いただき、支えられました。本当にありがとうございました。



母子ふるさと感謝祭での発表